

ボタンボウフウ

【 *Peucedanum japonicum* 】

| | |
|----|----------|
| 科名 | セリ科 |
| 属名 | カワラボウフウ属 |

薬効・用途

根は必要に応じて輪切りにし、鎮咳、鎮静、利尿薬として用いられる。滋養強壮に葉はそのまま他の材料と煮て食べられる。



・花期：7～9月

備考

多年草。本州関東以西、四国、九州、沖縄、朝鮮南部、中国、台湾、フィリピンに分布する。沖縄では「1株食べると1日長生きできる」とされ、「長命草」とも呼ばれる。和名は葉の形がボタンに似て、セリ科の植物の防風に香りが似ていることから、牡丹防風の名がついた。両性花。